

# 令和3年度全国学力・学習状況調査結果について【概要】

## 1 調査の概要

### (1) 目的

- 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

(2) 調査期日 令和3年5月27日(木)

(3) 調査の方法 悉皆調査

### (4) 調査を実施した学校数・児童生徒数

学 年	学 校 数	児 童 生 徒 数
小学校第6学年	公立小学校 265校	児 童 11,018人
	特別支援学校 2校	
	計 267校	
中学校第3学年	公立中学校 126校	生 徒 10,720人
	中等教育学校 1校	
	特別支援学校 3校	
計 130校		

### (5) 調査の内容

#### ① 教科に関する調査(小学校…国語、算数 中学校…国語、数学)

・調査問題では、下記1)と2)を一体的に問う。

- 1) 身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等
- 2) 知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等に関わる内容

#### ② 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

ア 児童生徒に対する調査(児童生徒質問紙)

【小学校…69項目 中学校…69項目】

イ 学校に対する調査(学校質問紙)

【小学校…91項目 中学校…91項目】

## 2 調査結果の概要

### (1) 教科に関する結果

#### ① 全体の結果

- 小学校では、国語、算数ともに全国平均と同程度という結果であった。  
○中学校では、国語、数学ともに全国平均と同程度という結果であった。

#### ② 教科ごとの結果

(平成 29 年度から、都道府県等における各区分の平均正答率は整数値で提供)

##### 【小学校】

区分	平均正答率(%)	
	山口県	全 国
国語	64	64.7
算数	69	70.2

##### 【中学校】

区分	平均正答率(%)	
	山口県	全 国
国語	65	64.6
数学	58	57.2

### (2) 児童生徒質問紙の結果 (P 8～P 12)

#### 【望ましい状況】

##### ○ 《子どもの意識》

友達と協力するのは楽しいと思う子どもの割合は、全国と比べて高い。

##### ○ 《地域との関わり》

今住んでいる地域の行事に参加している子どもの割合は全国と比べて高く、地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある中学生の割合は、増加傾向にある。

##### ○ 《学びに向かう姿勢・授業》

授業では、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていたと思う子どもの割合は、全国と比べて高い。

#### 【課題の見られる状況】

##### ● 《子どもの意識》

将来の夢や目標を持っている子どもの割合は、全国と比べて高いものの、減少傾向が見られる。

##### ● 《学習習慣・ICT》

学校の授業時間以外の、普段 1 日当たりの勉強時間は、中学校において増加傾向にあるものの、小学校、中学校ともに全国と比べて低い。

学校の授業において、コンピューターなどの ICT を使用した頻度は、全国と比べて低い。

##### ● 《学びに向かう姿勢・授業》

授業で、課題解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んだ小学生の割合は減少している。

授業で、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめたり、思いや考えをもとに新しいものを作り出したりする活動を行っていた小学生の割合は、全国と比べて低い。

### (3) 学校質問紙の結果 (P13～P17)

#### 【望ましい状況】

##### ○ 《学校運営》

学校の状況や課題を全教職員の間で共有した組織的な取組や、学習活動を学ぶ校内研修を行っている学校の割合は、全国と比べて高い。

##### ○ 《学習指導》

授業において、工夫のある学習活動や目標と振り返りの活動を計画的に取り入れた学校の割合は、全国と比べて高い。

##### ○ 《学校・家庭・地域との連携》

接続する学校と教育課程に関する共通の取組を行った学校の割合は、全国と比べて高い。

#### 【課題の見られる状況】

##### ● 《学校運営》

子どもの姿や地域に関するデータ等に基づいたPDCAサイクルを確立し、カリキュラム・マネジメントを行っている学校の割合は全国と比べて高いものの、減少傾向にある。

##### ● 《学習指導》

総合的な学習の時間において、探究の過程を意識した指導をした学校の割合は全国と比べて高いものの、減少傾向にある。ICTを活用した授業を毎日行う回数は増加傾向にあるものの、小学校が全国を下回っている。

##### ● 《学校・家庭・地域との連携》

コミュニティ・スクールなどの仕組みを生かして、保護者や地域の人との協働による活動を行った学校の割合は、全国と比べて高いものの、減少した。

### (4) 今後の対応

各学校の課題解決に向けた取組が具体化され、適切な実施が図られるよう、市町教委との連携を一層強化する。また、今後も「やまぐち型地域連携教育」を基盤として「学校の組織力の充実」、「教員の授業力の向上」、「学校・家庭・地域の連携力の強化」の三つの視点から、それぞれの取組を推進するとともに、新学習指導要領の趣旨を踏まえた教育活動の更なる充実を図り、子どもたち一人ひとりの確かな学力の定着と向上に向けて取り組む。

□ 「学校の組織力の充実」に向け、4月の全国調査と10月の山口県学力定着状況確認問題を活用した年間2回の検証改善サイクルに基づく取組の充実を図る。学力分析支援ツールを活用した結果分析や、成果と課題の共有、課題解決に向けた取組の改善や学力向上プランの見直し、カリキュラム・マネジメント等の各学校の全校体制による取組を、学校訪問等により支援する。また、子どもたちの状況に応じたきめ細かな指導体制づくりを推進する。

□ 「教員の授業力の向上」に向け、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた各種研修会や研究指定校等の成果の普及を図る。また、地域内の学校を継続的に訪問・指導する市町教委の指導主事等と、思考力・判断力・表現力等の育成などの学力課題を共有し、1人1台端末などICTを効果的に活用しながら、子どもたちが学習したことを論理的に考え、説明する力を高めることができるよう、課題解決に向けた各学校の具体的な授業改善の取組を一層推進する。さらに、教員の資質・能力を高めるため、教科の専門性やキャリアステージに応じた研修の充実を図る。

□ 「学校・家庭・地域の連携力の強化」に向け、校種間での連携を推進し、学習内容の系統性や指導方法の共通理解を図る。また、コミュニティ・スクールの仕組みを生かした、学校・家庭・地域の情報共有や学力向上についての熟議等を通して、豊かな学びを支える学習環境づくりを進める。

### 3 資料

#### (1) 教科の結果

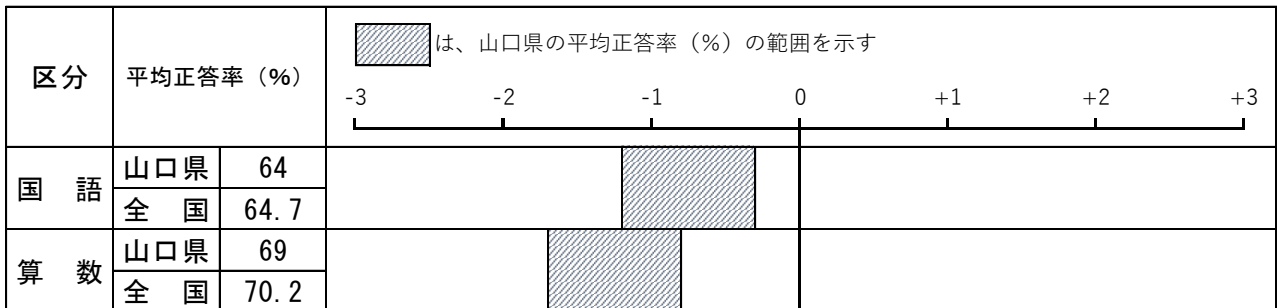
#### 【令和3年度 各教科の結果】

##### ○小学校

	平均正答数 (問)		平均正答率 (%)	
	山口県	全 国	山口県	全 国
国 語	9.0/14	9.1/14	64	64.7
算 数	11.1/16	11.2/16	69	70.2

##### (全国の平均正答率との比較)

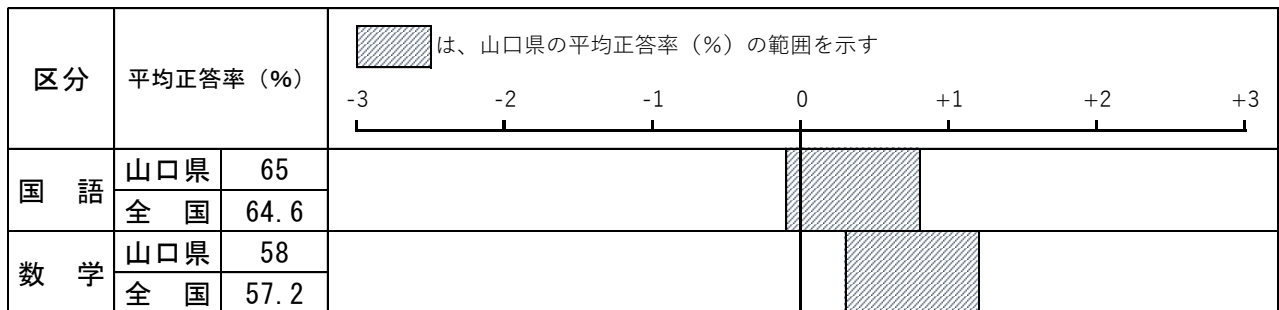
※ 平成 29 年度から、都道府県等における各区分の平均正答率は整数値で提供されているため、全国平均との差を範囲で示している。



##### ○中学校

	平均正答数 (問)		平均正答率 (%)	
	山口県	全 国	山口県	全 国
国 語	9.1/14	9.0/14	65	64.6
数 学	9.2/16	9.1/16	58	57.2

##### (全国の平均正答率との比較)



【参考】

平成31年度

○小学校

区分	平均正答数 (問)		平均正答率 (%)	
	山口県	全 国	山口県	全 国
国語	9.5/14	8.9/14	68	63.8
算数	9.4/14	9.3/14	67	66.6

○中学校

区分	平均正答数 (問)		平均正答率 (%)	
	山口県	全 国	山口県	全 国
国語	7.4/10	7.3/10	74	72.8
数学	9.8/16	9.6/16	61	59.8
英語	11.6/21	11.8/21	55	56.0

平成30年度

○小学校

区分	平均正答数 (問)		平均正答率 (%)	
	山口県	全 国	山口県	全 国
国語A	8.6/12	8.5/12	72	70.7
国語B	4.6/8	4.4/8	57	54.7
算数A	8.9/14	8.9/14	64	63.5
算数B	5.2/10	5.1/10	52	51.5
理 科	9.9/16	9.6/16	62	60.3

○中学校

区分	平均正答数 (問)		平均正答率 (%)	
	山口県	全 国	山口県	全 国
国語A	24.6/32	24.3/32	77	76.1
国語B	5.5/9	5.5/9	61	61.2
数学A	24.2/36	23.8/36	67	66.1
数学B	6.5/14	6.6/14	46	46.9
理 科	18.0/27	17.9/27	67	66.1

平成29年度

○小学校

区分	平均正答数 (問)		平均正答率 (%)	
	山口県	全 国	山口県	全 国
国語A	11.4/15	11.2/15	76	74.8
国語B	5.2/9	5.2/9	58	57.5
算数A	11.8/15	11.8/15	79	78.6
算数B	5.0/11	5.1/11	45	45.9

○中学校

区分	平均正答数 (問)		平均正答率 (%)	
	山口県	全 国	山口県	全 国
国語A	25.4/32	24.8/32	79	77.4
国語B	6.6/9	6.5/9	73	72.2
数学A	23.9/36	23.3/36	66	64.6
数学B	7.4/15	7.2/15	49	48.1

## (2) 各教科の結果

### 小学校国語

○平均正答率が64%であり、全国平均と同程度であるものの、知識・技能の活用に課題が見られる。

#### 【相当数の児童ができている点】

- 目的や意図に応じ、資料を使って話すこと
- 思考に関わる語句の使い方を理解し、話や文章の中で使うこと

#### 【課題の見られる点】

- 目的に応じ、文章と図表とを結び付けて必要な情報を見付けること  
【別添資料P 1、2】
- 目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約すること

### 小学校算数

○平均正答率が69%で、全国平均と同程度であるものの、数学的に説明することに課題が見られる。

#### 【相当数の児童ができている点】

- 条件に合う時刻を求めること
- 棒グラフから、数量や項目間の関係を読み取ること

#### 【課題の見られる点】

- 複数の図形を組み合わせた平行四辺形について、図形を構成する要素などに着目し、図形の構成の仕方を捉えて、面積の求め方と答えを記述すること
- 帯グラフで表された複数のデータを比較し、示された特徴をもった項目とその割合を記述すること

【別添資料P 3】

## 中学校国語

○平均正答率が65%であり、全国平均と同程度であるものの、知識・技能の活用に課題が見られる。

### 【相当数の生徒ができています点】

- 話合いの話題や方向を捉えること
- 質問の意図を捉えること

### 【課題の見られる点】

- 書いた文章を読み返し、語句や文の使い方、段落相互の関係に注意して書くこと
- 文章に表れているものの見方や考え方を捉え、自分の考えをもつこと
- 相手や場に応じて敬語を適切に使うこと

【別添資料P4】

## 中学校数学

○平均正答率が58%であり、全国平均と同程度であるものの、数学的に説明することに課題が見られる。

### 【相当数の生徒ができています点】

- 与えられたデータから中央値を求めること
- 与えられた表やグラフから、必要な情報を適切に読み取ること
- ヒストグラムからある階級の度数を読み取ること

### 【課題の見られる点】

- 数学的な結果を事象に即して解釈し、事柄の特徴を数学的に説明すること
- 事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明すること
- 判断の理由を数学的な表現を用いて説明すること

【別添資料P5】

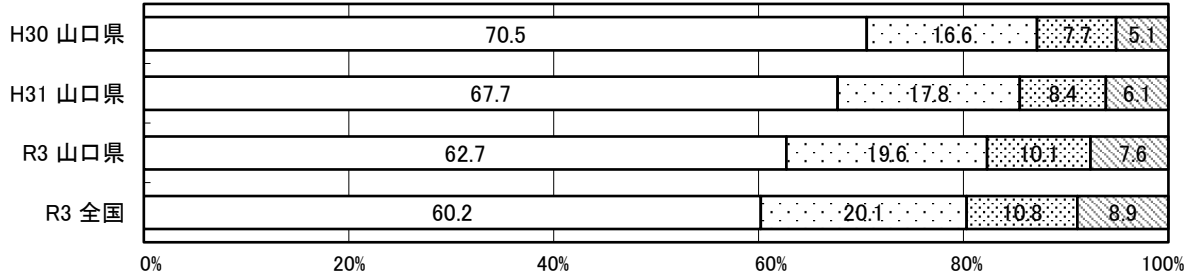
(3) 児童生徒質問紙の結果

①子どもの意識

ア 将来の夢や目標を持っている

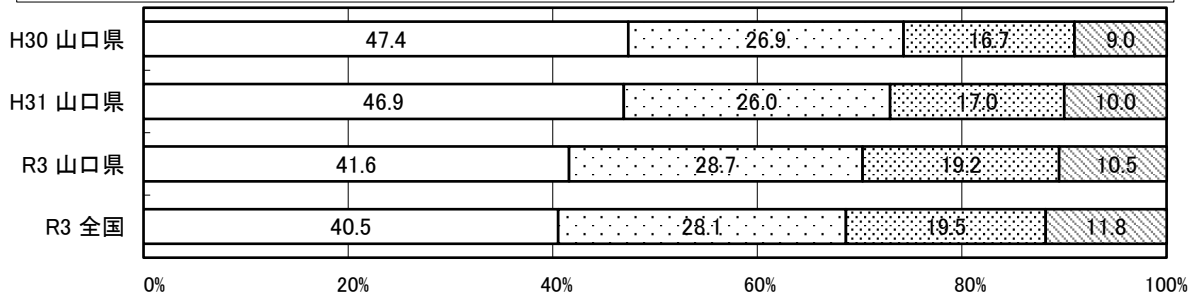
【小学校】 (7)将来の夢や目標を持っている

□1 当てはまる □2 どちらかといえば、当てはまる □3 どちらかといえば、当てはまらない □4 当てはまらない



【中学校】 (7)将来の夢や目標を持っている

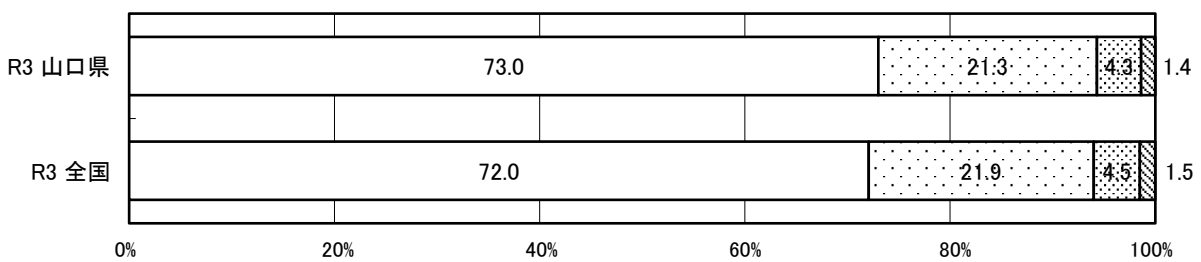
□1 当てはまる □2 どちらかといえば、当てはまる □3 どちらかといえば、当てはまらない □4 当てはまらない



イ 友達と協力するのは楽しい

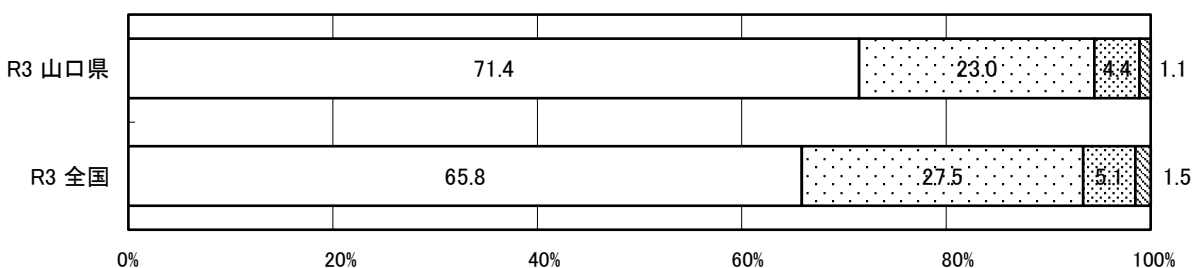
【小学校】 (16)友達と協力するのは楽しい

□1 当てはまる □2 どちらかといえば、当てはまる □3 どちらかといえば、当てはまらない □4 当てはまらない



【中学校】 (16)友達と協力するのは楽しい

□1 当てはまる □2 どちらかといえば、当てはまる □3 どちらかといえば、当てはまらない □4 当てはまらない



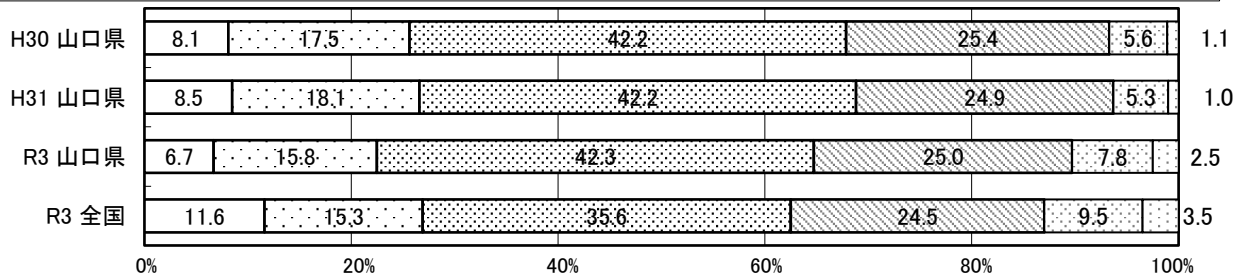


## ②学習習慣・ICT

### ア 1日当たりの学習時間

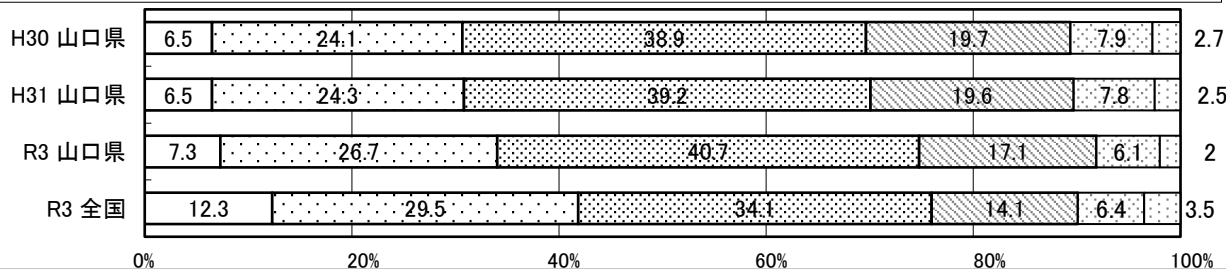
【小学校】(18)学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか

□1 3時間以上 □2 2時間～3時間 □3 1時間～2時間 □4 30分～1時間 □5 30分より少ない □6 全くしない



【中学校】(18)学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか

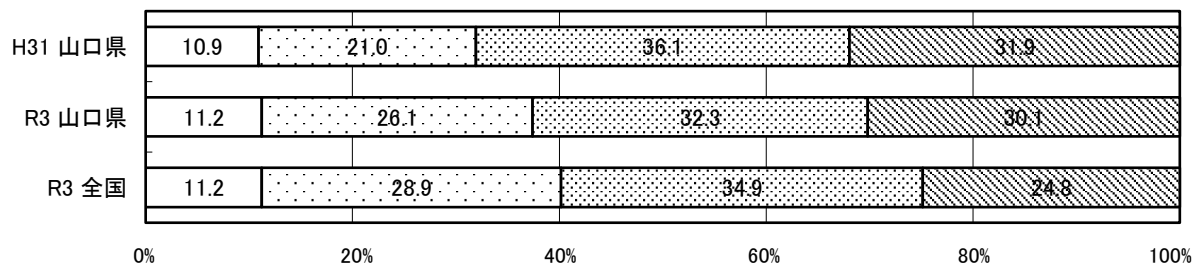
□1 3時間以上 □2 2時間～3時間 □3 1時間～2時間 □4 30分～1時間 □5 30分より少ない □6 全くしない



### イ コンピュータやICTをどの程度活用したか

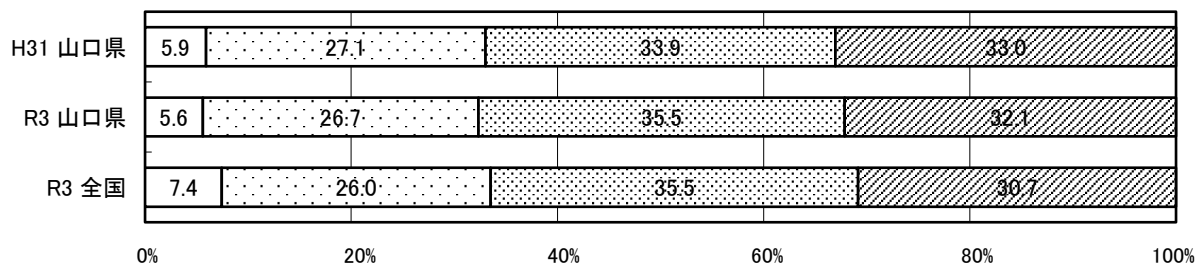
【小学校】(26)5年生までに受けた授業で、コンピュータなどのICTをどの程度使用しましたか

□1 ほぼ毎日 □2 週1回以上 □3 月1回以上 □4 月1回未満



【中学校】(26)1, 2年生のときに受けた授業で、コンピュータなどのICTをどの程度使用しましたか

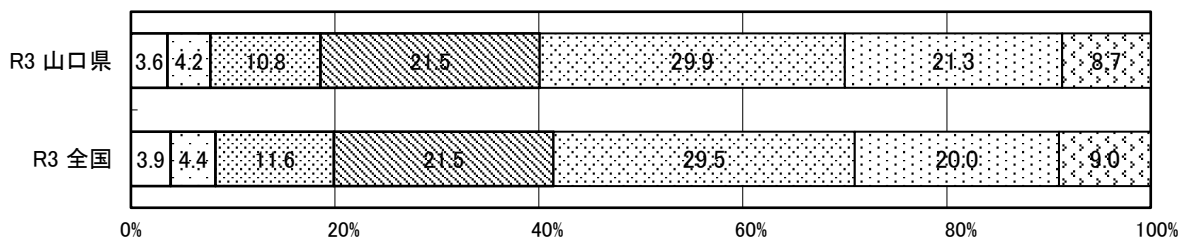
□1 ほぼ毎日 □2 週1回以上 □3 月1回以上 □4 月1回未満



## ウ 勉強のためのICT機器の使用時間

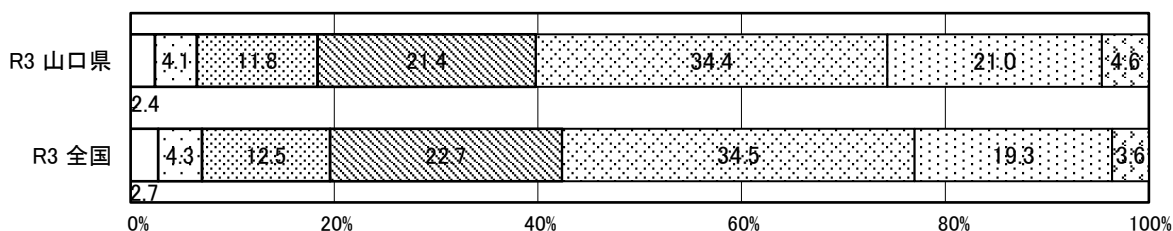
【小学校】(29) 普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、スマートフォンやコンピュータなどのICT機器を、勉強のために使っていますか

- 1 3時間以上      □2 2時間以上3時間未満      □3 1時間以上2時間未満      □4 30分以上1時間未満  
 □5 30分未満      □6 全く使っていない      □7 持っていない



【中学校】(29) 普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、スマートフォンやコンピュータなどのICT機器を、勉強のために使っていますか

- 1 3時間以上      □2 2時間以上3時間未満      □3 1時間以上2時間未満      □4 30分以上1時間未満  
 □5 30分未満      □6 全く使っていない      □7 持っていない

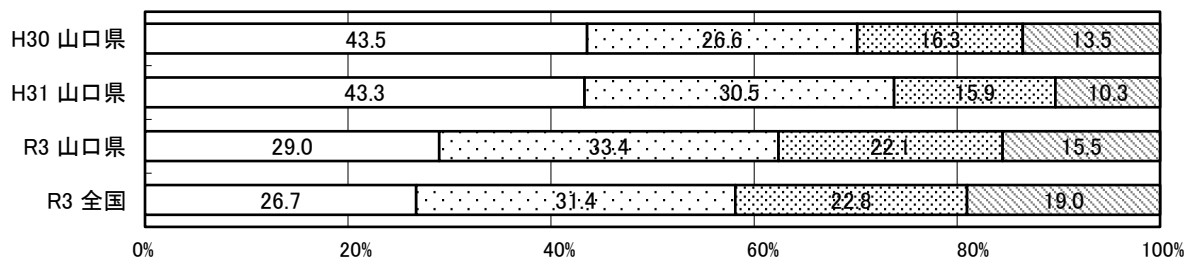


### ③地域や社会との関わり

#### ア 地域行事への参加

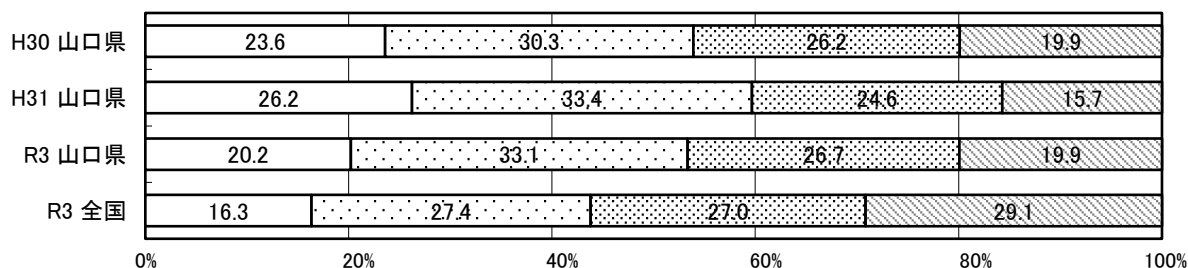
【小学校】(24) 今住んでいる地域の行事に参加している

- 1 当てはまる      □2 どちらかといえば、当てはまる      □3 どちらかといえば、当てはまらない      □4 当てはまらない



【中学校】(24) 今住んでいる地域の行事に参加している

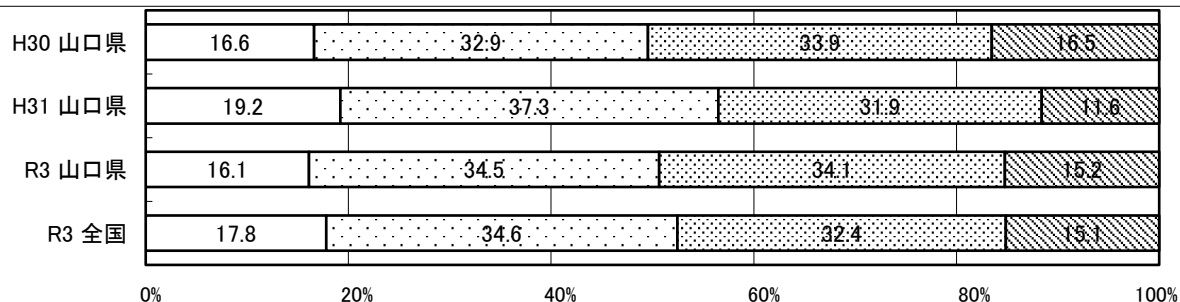
- 1 当てはまる      □2 どちらかといえば、当てはまる      □3 どちらかといえば、当てはまらない      □4 当てはまらない



イ 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えている

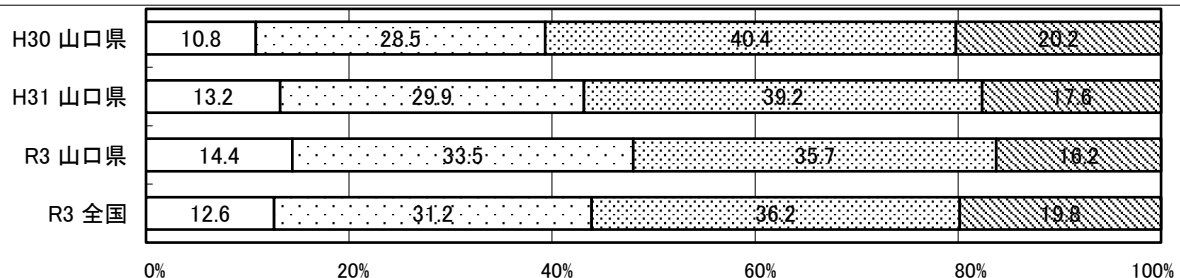
【小学校】 (25)地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある

□1 当てはまる □2 どちらかといえば、当てはまる □3 どちらかといえば、当てはまらない □4 当てはまらない



【中学校】 (25)地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある

□1 当てはまる □2 どちらかといえば、当てはまる □3 どちらかといえば、当てはまらない □4 当てはまらない

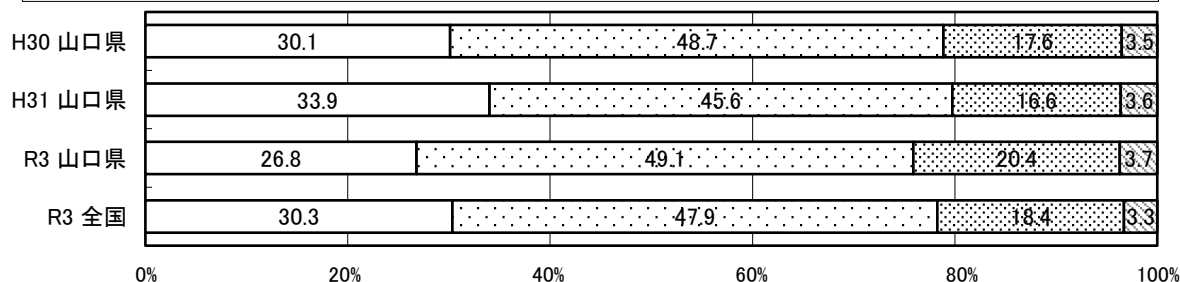


④学びに向かう姿勢・授業

ア 課題の解決に向けた主体的な取組

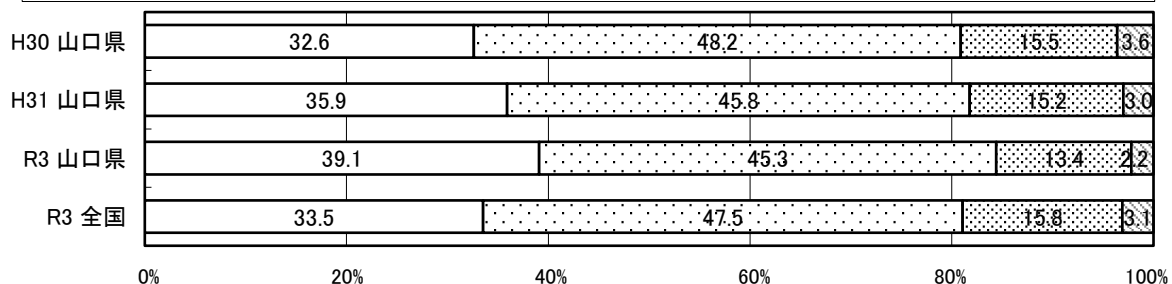
【小学校】 (33)授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた

□1 当てはまる □2 どちらかといえば、当てはまる □3 どちらかといえば、当てはまらない □4 当てはまらない



【中学校】 (33)授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた

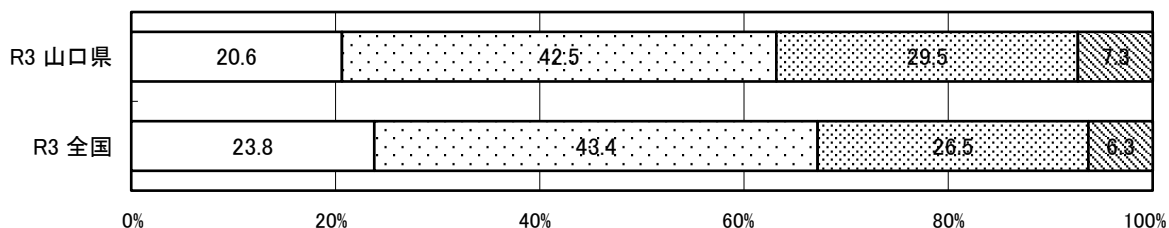
□1 当てはまる □2 どちらかといえば、当てはまる □3 どちらかといえば、当てはまらない □4 当てはまらない



## イ 各教科で学んだことを生かしながら、新しいものを作り出す活動

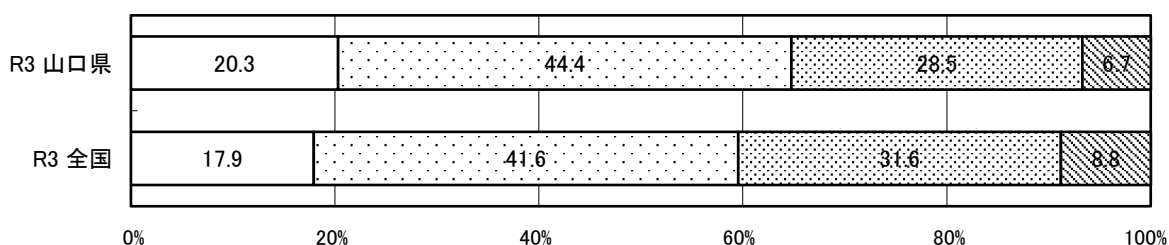
【小学校】(34)授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめたり、思いや考えをもとに新しいものを作り出したりする活動を行っていた

□1 当てはまる □2 どちらかといえば、当てはまる □3 どちらかといえば、当てはまらない □4 当てはまらない



【中学校】(34)授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめたり、思いや考えをもとに新しいものを作り出したりする活動を行っていた

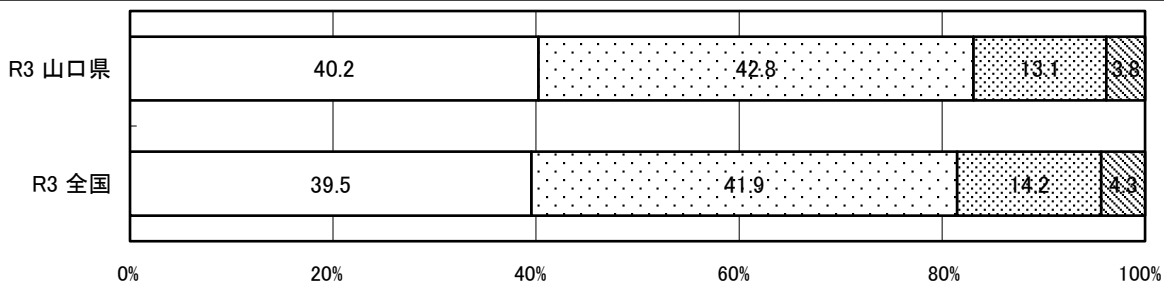
□1 当てはまる □2 どちらかといえば、当てはまる □3 どちらかといえば、当てはまらない □4 当てはまらない



## ウ 学習者にあった教え方、教材、学習時間

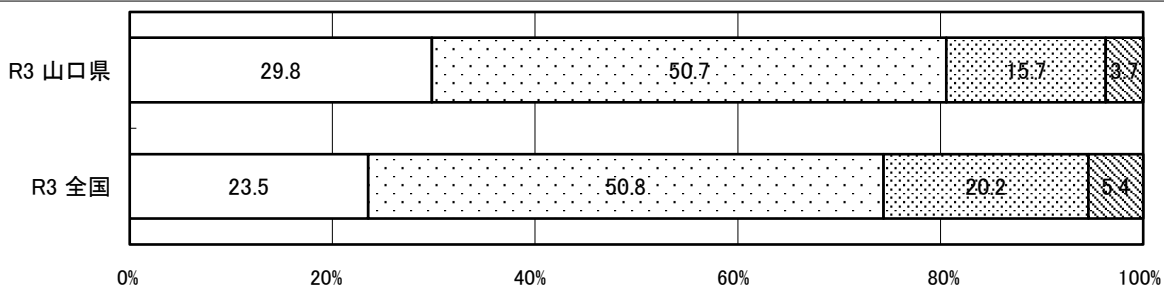
【小学校】(35)授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていた

□1 当てはまる □2 どちらかといえば、当てはまる □3 どちらかといえば、当てはまらない □4 当てはまらない



【中学校】(35)授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていた

□1 当てはまる □2 どちらかといえば、当てはまる □3 どちらかといえば、当てはまらない □4 当てはまらない



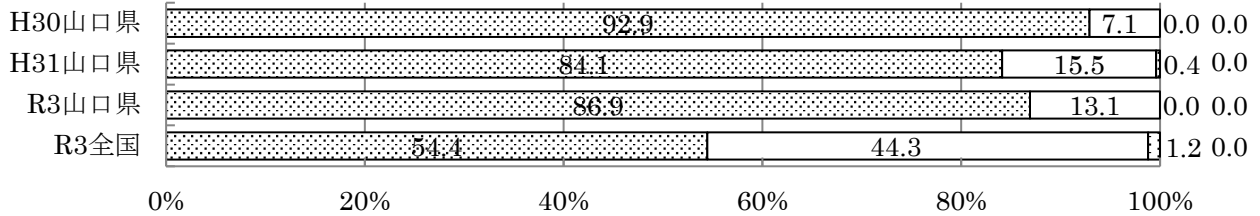
(4) 学校質問紙の結果

① 学校運営

ア 学校としての組織的な取組

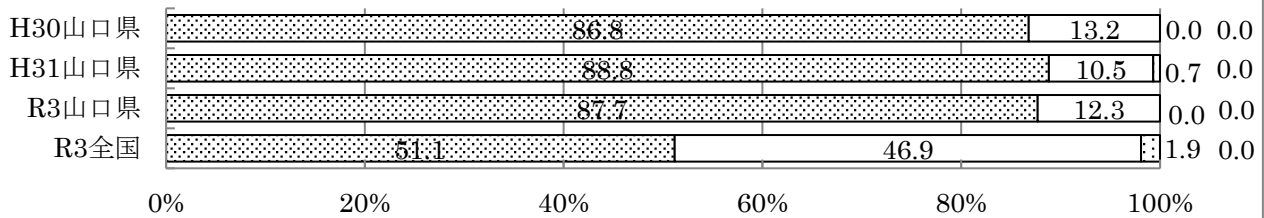
【小学校】 17 学級運営の状況や課題を全教職員の間で共有し、学校として組織的に取り組んでいる

よく取り組んでいる                       どちらかといえば、取り組んでいる  
 あまり取り組んでいない                       全く取り組んでいない



【中学校】 17 学級運営の状況や課題を全教職員の間で共有し、学校として組織的に取り組んでいる

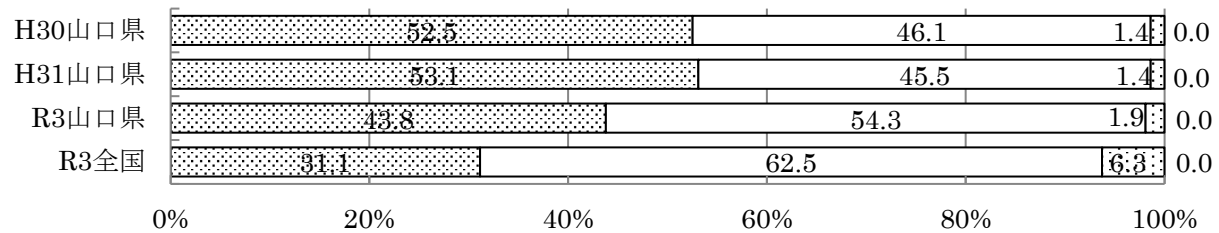
よく取り組んでいる                       どちらかといえば、取り組んでいる  
 あまり取り組んでいない                       全く取り組んでいない



イ 子どもの姿や地域に関するデータ等に基づいたPDCAサイクルの確立

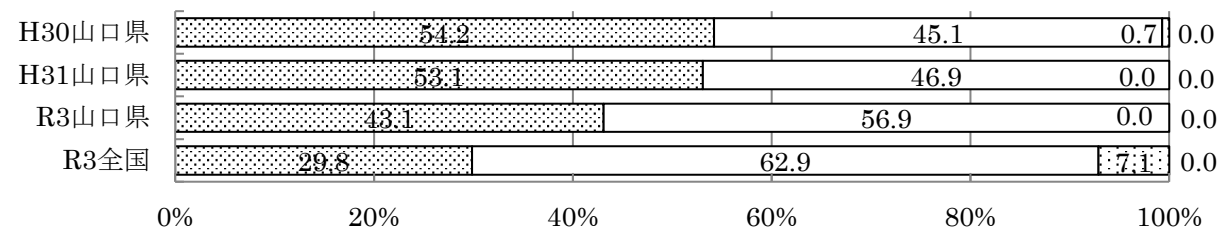
【小学校】 19 児童の姿や地域の現状等に関する調査や各種データ等に基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立している

よくしている     どちらかといえば、している     あまりしていない     全くしていない



【中学校】 19 生徒の姿や地域の現状等に関する調査や各種データ等に基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立している

よくしている     どちらかといえば、している     あまりしていない     全くしていない

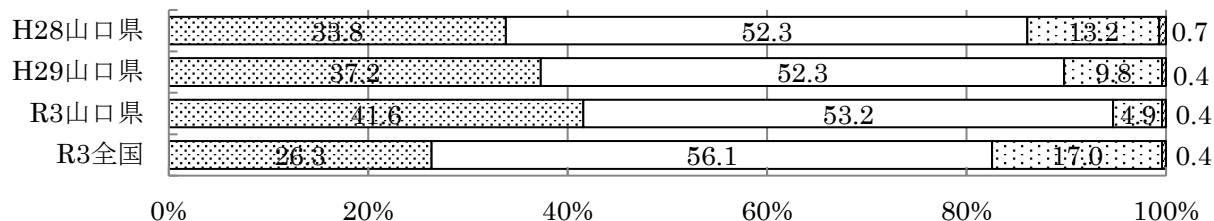


## ウ 校内研修の実施

### 【小学校】

24 児童自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を学ぶ校内研修を行っている

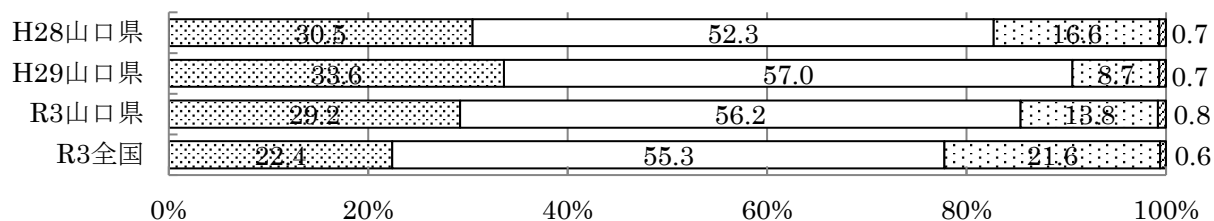
よくしている どちらかといえば、している あまりしていない 全くしていない



### 【中学校】

24 生徒自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を学ぶ校内研修を行っている

よくしている どちらかといえば、している あまりしていない 全くしていない

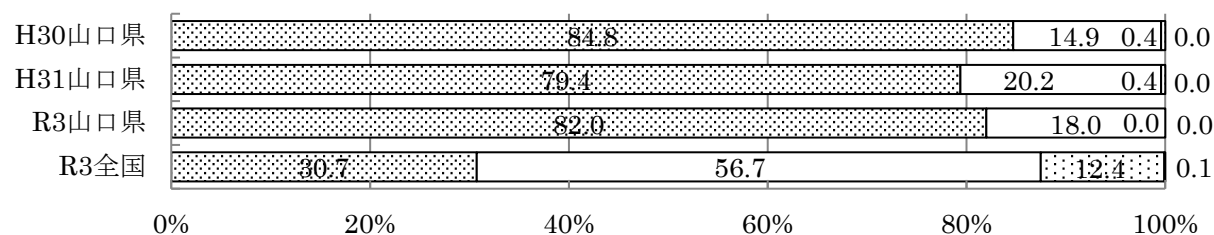


## エ 教職員間での課題の共有

### 【小学校】

28 学校全体の言語活動の実施状況や課題について、全教職員の間で話し合ったり、検討したりしている

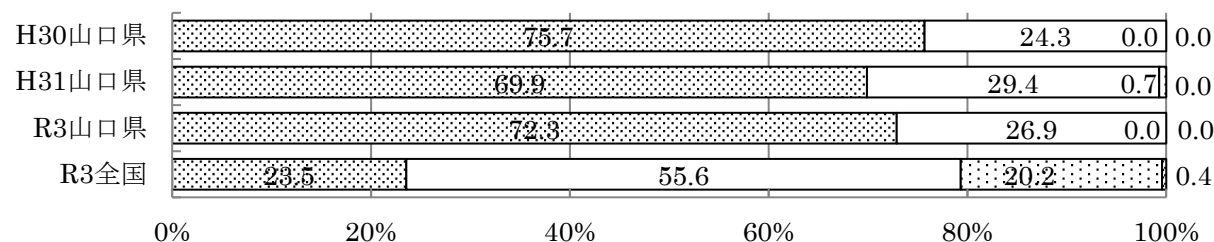
よくしている どちらかといえば、している あまりしていない 全くしていない



### 【中学校】

28 学校全体の言語活動の実施状況や課題について、全教職員の間で話し合ったり、検討したりしている

よくしている どちらかといえば、している あまりしていない 全くしていない

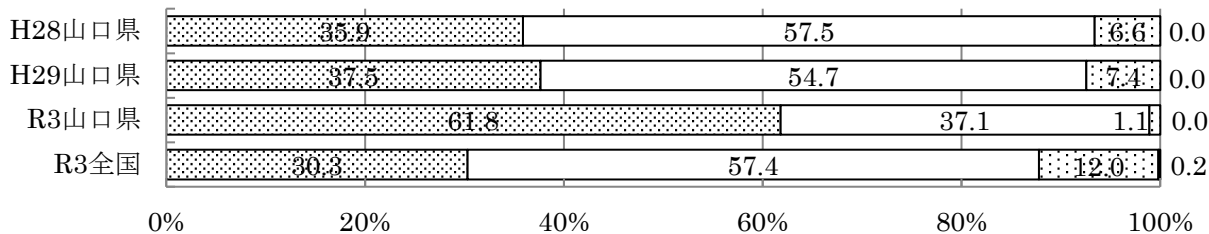


## ② 学習指導

### ア 学習活動の工夫

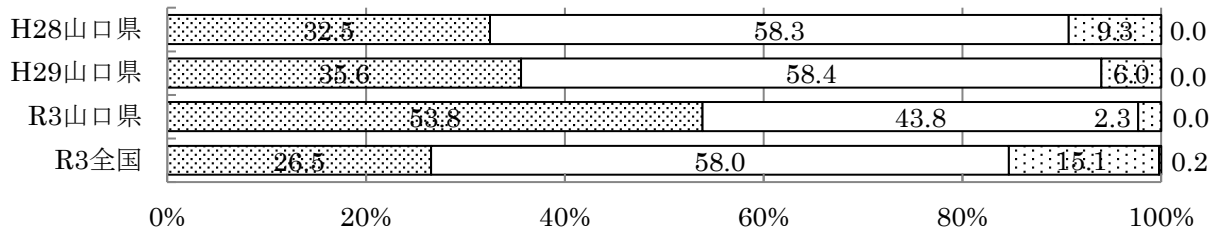
【小学校】 3 4 授業において、児童自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れた

□よく行った □どちらかといえば、行った □あまり行わなかった □全く行わなかった



【中学校】 3 4 授業において、生徒自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れた

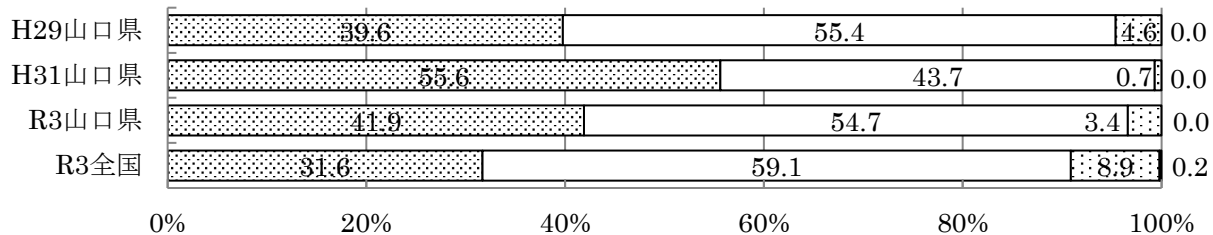
□よく行った □どちらかといえば、行った □あまり行わなかった □全く行わなかった



### イ 総合的な学習の時間における指導

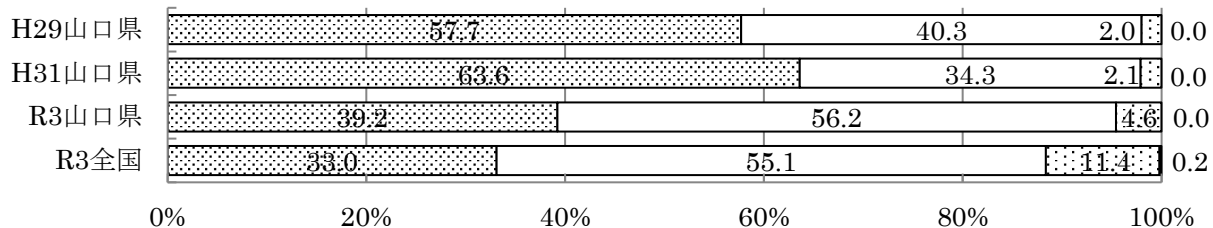
【小学校】 4 1 総合的な学習の時間において、課題の設定からまとめ・表現に至る探究の過程を意識した指導をしている

□よくしている □どちらかといえば、している □あまりしていない □全くしていない

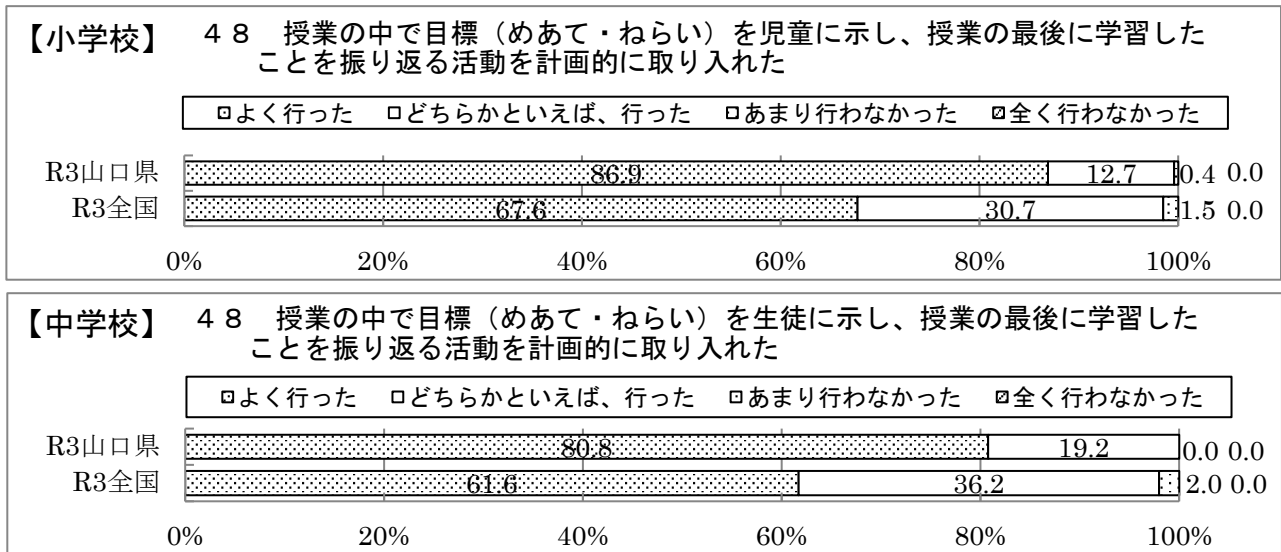


【中学校】 4 1 総合的な学習の時間において、課題の設定からまとめ・表現に至る探究の過程を意識した指導をしている

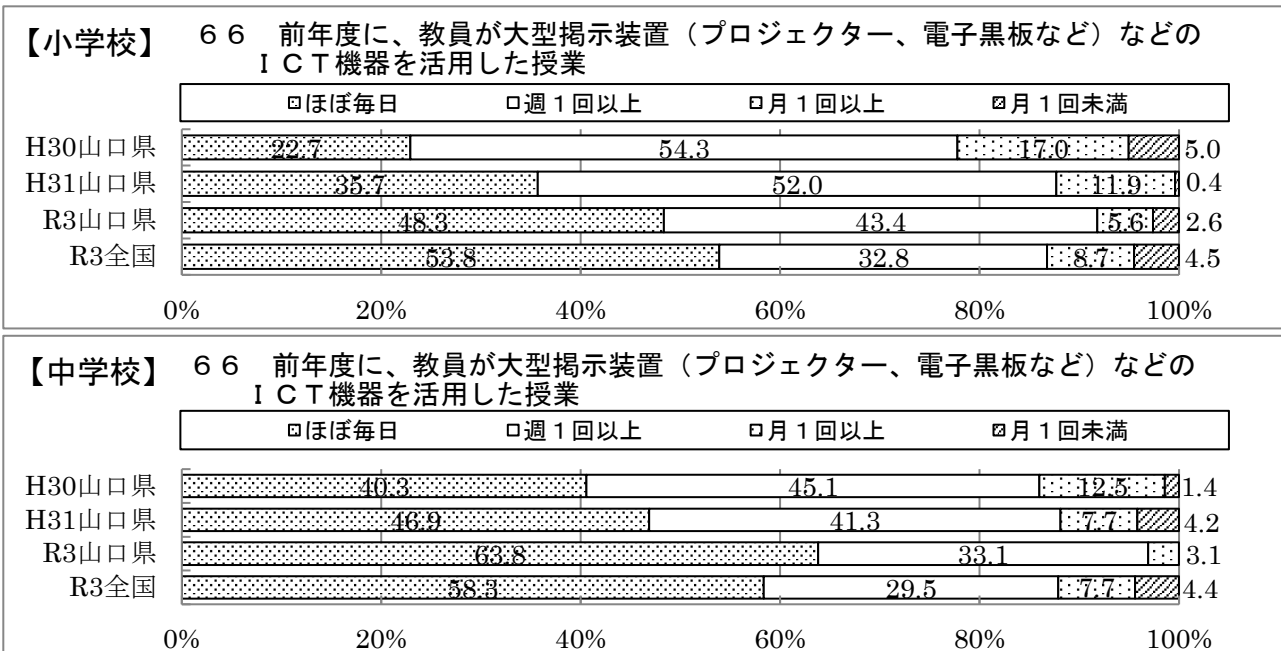
□よくしている □どちらかといえば、している □あまりしていない □全くしていない



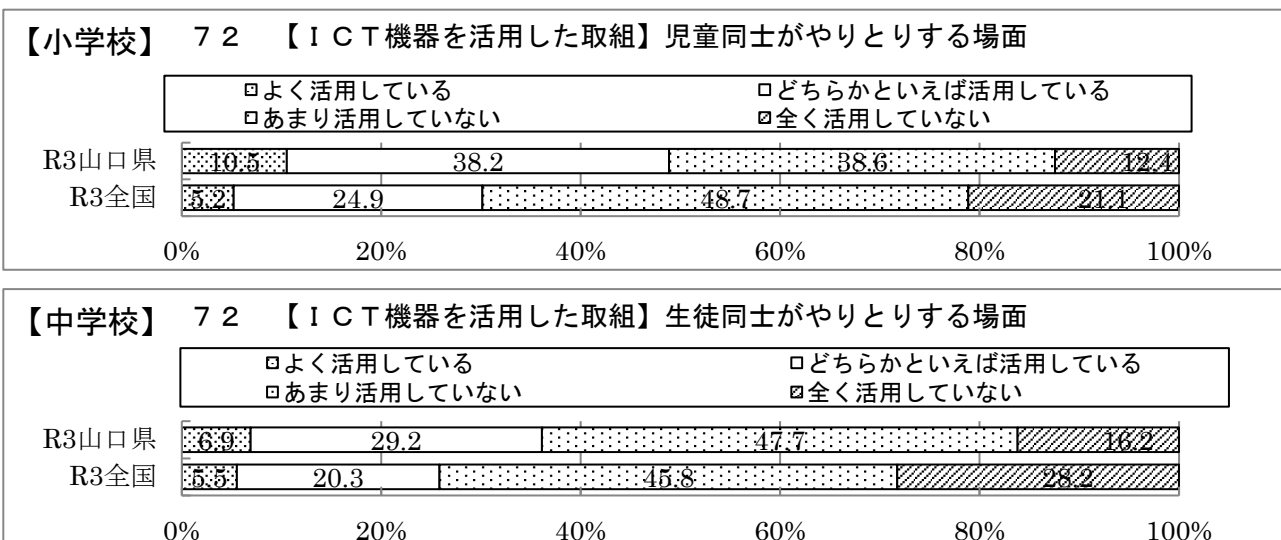
## ウ 目標（めあて・ねらい）と振り返りのある授業



## エ ICT機器を活用した授業



## オ ICT機器を活用した児童生徒同士のやりとり



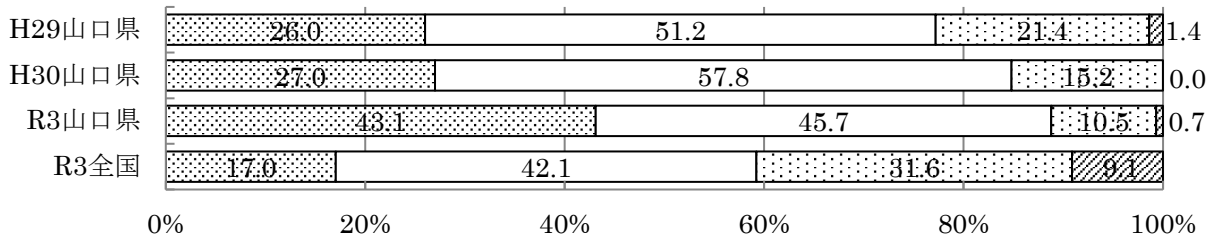


### ③ 学校・家庭・地域との連携

#### ア 教育課程に関する小・中学校共通の取組

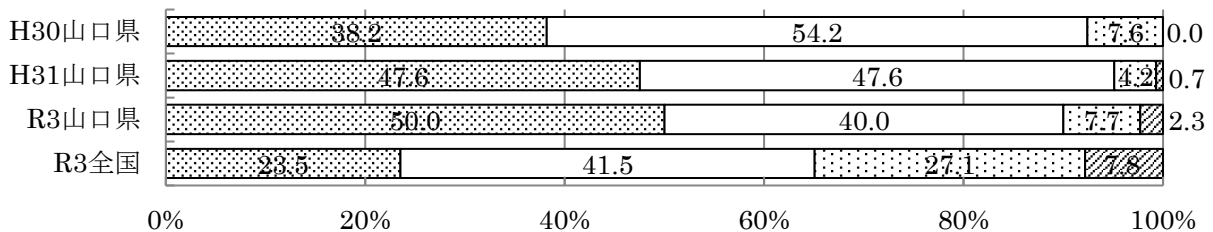
【小学校】 77 近隣等の中学校と、教科の教育課程の接続や、教科に関する共通の目標設定など、教育課程に関する共通の取組を行った

□よく行った □どちらかといえば、行った □あまり行わなかった □全く行わなかった



【中学校】 77 近隣等の小学校と、教科の教育課程の接続や、教科に関する共通の目標設定など、教育課程に関する共通の取組を行った

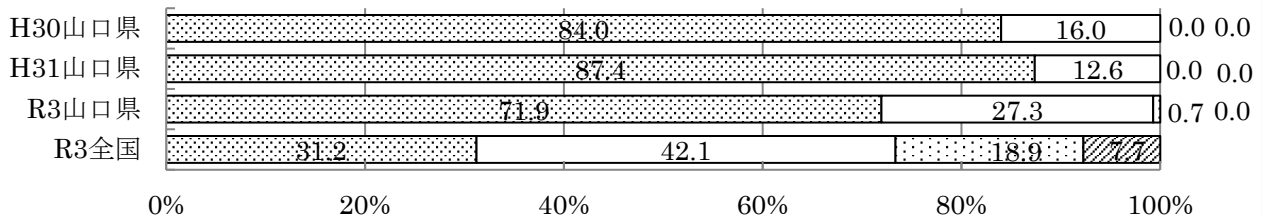
□よく行った □どちらかといえば、行った □あまり行わなかった □全く行わなかった



#### イ 保護者や地域の人との協働活動

【小学校】 83 地域学校協働本部やコミュニティ・スクールなどの仕組みを生かして、保護者や地域の人との協働による活動を行った

□よく行った □どちらかといえば、行った □あまり行わなかった □全く行わなかった



【中学校】 83 地域学校協働本部やコミュニティ・スクールなどの仕組みを生かして、保護者や地域の人との協働による活動を行った

□よく行った □どちらかといえば、行った □あまり行わなかった □全く行わなかった

